

鉄道開業 150 年記念 鉄道開業時の 1 号機関車をイメージした 「黒い山手線」を Netflix がジャックし 10 月 1 日より運行開始 Netflix の人気作品 14 作品の世界観をお楽しみいただける車両が山手線に登場！

- 東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：深澤 祐二、以下「JR東日本」）とNetflix合同会社（本社：東京都港区、以下「Netflix」）は、日本の鉄道開業150年を記念し、鉄道開業時の1号機関車をイメージした「黒い山手線」1編成を、10月1日より期間限定で運行開始し、150年前の鉄道開業以来、初めて黒く塗装された山手線をNetflixがジャックすることを発表します。
- 「黒い山手線」はADトレイン（広告貸切電車）として運行し、11両編成のラッピング車体各部にはNetflixロゴデザインが施され、黒と赤のカラーリングで1号機関車の雰囲気を作成します。各車両にはNetflixシリーズ「今際の国のアリス」「ストレンジャー・シングス 未知の世界」など、ジャンル豊かな国内外の人気Netflix作品の世界観を感じることができます。
- JR東日本とNetflixは鉄道とエンターテインメントそれぞれの領域でお客さまに新しい景色を見せ続け、常にサービスに革新をもたらしてきました。ぜひ、この機会に鉄道とエンターテインメントを融合した特別な列車をお楽しみください。

「黒い山手線」（1編成）概要

1. 運行期間

2022年10月1日（土）～12月31日（土）
※車両整備等のため運行しない日もあります

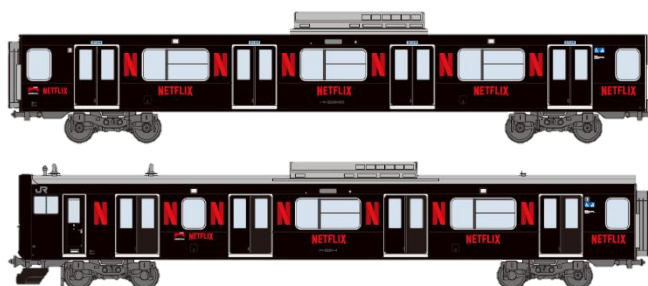
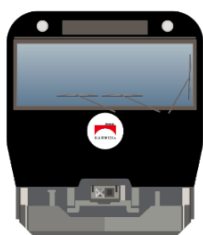


2. 車体デザイン

- ・1号機関車を想起させる黒色でフルラッピングします。
- ・ヘッドマークと車体の各部には鉄道開業150年の記念ロゴをあしらいます。
- ・車体の各部にはNetflixロゴデザインが入ります。



3. ラッピングイメージ



<1号機関車（150形蒸気機関車）について>

1871（明治4）年製造。新橋～横浜間の鉄道開業時に際し、イギリスから輸入された蒸気機関車のうちの1両。国鉄で使用ののち島原鉄道をへて、1936（昭和11）年から鉄道博物館（初代）で展示。1997（平成9）年に鉄道車両として初めて国の重要文化財に指定。現在はさいたま市の鉄道博物館に展示されています。



4. 車内デザイン

- ・ADトレイン（広告貸切電車）として展開します。
- ・人気Netflix作品の世界観をお楽しみいただける空間を各号車に再現。作品世界に入り込んだような乗車体験をお届けします。各車両での紹介作品は以下をご確認ください。



<1号車>

Netflixシリーズ「愛の不時着」

Netflixシリーズ「イカゲーム」

Netflixシリーズ「今際の国のアリス: シーズン2」

Netflixシリーズ「ぐでたま ～母をたずねてどんくらい～」

Netflixシリーズ「極主夫道」

Netflixシリーズ「終末のワルキューレⅡ」

Netflixシリーズ「ストレンジャー・シングス 未知の世界」

Netflixシリーズ「トークサバイバー! ～トークが面白いと生き残れるドラマ～」

Netflixシリーズ「範馬刃牙」

Netflix映画『浅草キッド』

Netflix映画『雨を告げる漂流団地』

Netflix映画『グレイマン』

※五十音順

<2号車、7号車>

Netflixシリーズ「今際の国のアリス: シーズン2」

<3号車、8号車>

Netflixシリーズ「リラックマと遊園地」

<4号車、9号車>

Netflixシリーズ「ストレンジャー・シングス 未知の世界」

<5号車、10号車>

「ジョジョの奇妙な冒険 ストーンオーシャン」

<6号車、11号車>

Netflixシリーズ「イカゲーム」